

消防計画作成（変更）届出書 記入要領

- ※ 1 届出書には、計画自体の添付が必要です。
- ※ 2 不明な箇所は、消防署に届け出る際、窓口で確認のうえ記入することもできます。
- ※ 3 防火管理者が変わっただけでは、消防計画の変更は必要ありません。

番号	記入項目	記入要領
①	年月日	届出書の提出年月日を記入します。
②	宛先	建物を所轄する消防署長宛てとします。
③	防火・防災	「防火」又は「防災」にレ点を記入してください。
④	住所・氏名	防火管理者（又は、防災管理者）個人の住所、氏名を記入します。
⑤	作成（変更）	「作成」又は「変更」のうち、該当しない文字を横線で消します。
⑥	管理権原者の氏名	当該事業所の管理権原者の氏名を記入します。法人の場合は、法人の名称及び代表者の職・氏名を記入します。
⑦	所在地	当該建物の所在地を記入します。
⑧	名称	1 当該建物の名称を記入します。 2 名称を変更した場合は、変更後の名称を記入します。
⑨	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	テナント名称を記入します。
⑩	用途	1 建物の用途を記入します。 （例：飲食店、工場、事務所、共同住宅、複合用途） 2 テナントの場合で、建物の用途が「複合用途」の場合は、テナントの用途を「⑫その他必要な事項」欄にテナント用途を記入します。
⑪	令別表第 1	1 前⑩の欄に記載した建物の用途を、消防法施行令別表第 1 に掲げる用途区分及び項区分に従い記入します。 2 テナントの場合で、建物の用途が「複合用途」の場合は、建物全体の用途（16 項イ又はロ）を記入し、テナントの用途を「⑫その他必要な事項」欄にテナント用途を記入します。（記入例参照）分からなければ空白でかまいません。
⑫	その他必要な事項	1 建物の一部の消防計画として届け出る場合、その管理について権原を有する範囲を記入する等、その他必要な事項がある場合は記入します。 2 変更の届出の場合は、主な変更事項について記入します。 （例：「消防計画見直しによる変更」、「増築に伴う変更」）